

# 平成29年9月第3回幸田町議会定例会 報告 <sup>1/2</sup>

## ＝ 8月25日 臨時議会の開催 ＝

9月定例会の開会前に平成29年8月25日臨時会が開かれました。臨時会の開催は、着工計画が遅れ、工期がタイトとなったため、臨時会を開いて対応するため。

## 「多世代交流施設（仮称：豊坂児童館）」1億5,660万円

請負契約の議案が提出され全員賛成で可決しました。



国庫補助を受けるため「第3子を育み、女性の活躍できるハッピーチャイルドステーション」として、地方創生拠点整備交付金の5,000万円を申請し採択されたものです。

### 9月16日 施設建設安全祈願祭

幸田町六栗西山地内の建設予定地で、関係者出席のもと施設建設安全祈願祭が行われました。現在町内には、児童館は3館あり、今年度豊坂小学校区に建設する4つ目の施設の位置づけです。多世代交流施設の工期は、平成30年3月20日です。地域に密着した施設として拠点となっていくことが期待されます。



木造2階建  
(550.05  
m<sup>2</sup>)

多世代交流館完成予想パース図

## 議会報告 9月定例会報告

平成29年9月定例会は、9月1日に開会し、27日までの27日間の会期で開催されました。財政健全化判断比率報告案件1件、人事案件1件、単行議案3件、一般会計補正予算関係、平成28年度の決算認定関係の議案が上程され、いずれも原案通り可決承認されました。また、議員提出議案として、国に対し「道路整備の長期安定的な財源確保について」の意見書を9月27日に提出しました。陳情4件を審議し、2件を採択、2件を不採択としました。

9月議会は前年度の決算を質す重要な議会で、住民目線、納税者の立場に立ち、税金の使われ方、財政の健全化をチェックしました。

## ＝ 平成28年度の決算概要 ＝

### 一般会計決算

平成28年度の一般会計決算額は、歳入総額が153億7,067万円で、歳出総額が147億363万円で、差し引き6億6,704万6,000円、これらから「繰越明許費繰越額3,686万8,000円を差し引いた額は、6億3,017万8,000円の黒字となります。主な歳入は町税で84億7,233万2,000円前年度と比較し7億2,305万6,000円増加。

**町税回復傾向  
6億3018万円の黒字決算**

○歳入：町税が9.3%の伸び

→ 法人、個人町民税とも増収(+7億2,305万円)

○歳出：13億4,140万円の増加

→ 総額：147億363万円増(前年度比+3.5%)

## さこう 9月議会「一般質問」の概要

### 郡の付かない「愛知県幸田町」の可能性は？

町をPRすることは、地域の産業振興や企業立地に大きな効果が期待できる、本町のイメージアップ戦略を問う。



Q: 幸田町に「住んでみたい！ 行ってみたい！」という移住促進や、交流人口増加など、シティプロモートの現状は？

A: 農業の町から工業の町に発展の中インフラ整備した、今後も恵まれた地の利を発信していく。

Q: 地名もイメージアップにつながる大きな要素だ。「郡」のない愛知県幸田町の可能性は？

A: 地方自治法、現行制度では郡の廃止はできない。

### 「町民の声」の回答を広報紙で公表を！

Q: 町に届く「意見や要望の声」の状況と、その回答は、どうしているのか？

A: 昨年「声のポスト」24件、「Eメール」206件で増加傾向。回答は個別に対応。

Q: 本町の「声のポスト」の声に対し「回答を広報し、公開していく」考えは？

役場1階の「声のポスト」

A: 町政の改善につながるもの、同一内容のものはホームページや広報紙で掲載していく。



## トピックス

### 幸田町長に「要望書」提出 9月27日

連合愛知三河中地域協議会(新田代表をはじめ幹事と役員計9人)は、大須賀幸田町長に対し、平成30年度の行政予算へ反映を要望する「要望書」を私も同席し、提出しました。内容は、組合員はもとより広く勤労者、町民全体の生活向上と地域の発展に向け「働くことを軸とする安心社会」実現を目指すことを重点とした要望を提出。



新田代表から大須賀町長へ「要望書」を提出



提出参加者と懇談会実施

### 秋の交通安全活動に参加 9月21日～30日



愛知県 14年連続「交通事故死者数ワースト1」ワースト返上のための運動重点として、  
○歩行中の子供と高齢者の交通事故を防止  
○夕暮れ時と夜間の交通事故を防止、  
○後部座席もシートベルトを正しく着用  
○飲酒運転の根絶です。



### 町の防災関連行事に参加



定着したシェイクアウト訓練

幸田町総合防災訓練(9月2日)が防災広場で開催、参加機関は52機関約500人の訓練は、大地震を想定しキビキビと実施されました。

消防団観閲式が9月24日、防災広場で開催され、日ごろの訓練の成果は、団員の頼もしい限りの行動に現れていました。